

教育研究業績書

2016年10月01日

所属：生活環境学科

資格：准教授

氏名：三宅 正弘

研究分野	研究内容のキーワード
学位	最終学歴
博士（工学）, 修士（工学）, 学士（工学）	大阪大学大学院 工学研究科 環境工学専攻 博士課程 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. ニューヨーク大学大学院（修士・博士課程）における講義 (New York University, Graduate Food Studies) Gastronomical space according to the Japanese and French perspectives: social issues revealed through gastronomic space.	2014年12月9日	It is obvious that if we consider time and space, there are many common aspects in gastronomy between Japan and the United States. For example, what time people start eating meals and how long they spend eating are similar in these two countries. Moreover, the presentation of dishes and the layout of tables- the design or arrangement of the space- can be similar. From a French perspective, one could say that these similarities are quite clear. Additionally, political and/or social interactions between Japan and the US may be responsible for some of these similarities. Masahiro Miyake
2. フランス人文科学研究所・受入教授 Maison des sciences de l'homme	2013年4月1日～2014年3月31日	La ou on dispose de la cuisine se cree un espace. L' espace constitue par le recipient, l' espace represente par la table sur lequel repose ce recipient, mais egalement l' espace architectural que cette table va former avec la cuisine, architecture qui elle-même va s' etendre au paysage urbain. La cuisine francaise et la cuisine japonaise laissent entrevoir leurs particularites lorsque la gastronomie est abordee du point de vue de l' espace et du paysage. Masahiro Miyake
3. フランス国立建築大学パリ・ラヴィレット校（国際ポストマスターコース）における講義 (Ecole nationale superieure d'architecture de Paris-La Villette, Post-master Recherches en Architecture) Etudes de l' espace gastronomique	2013年12月6日	
4. スコットランド・ロバートゴードン大学における講義 (The Robert Gordon University, Aberdeen)	2004年10月30日	The granite city in Japan
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 大阪市・区長アドバイザー（港区）	2012年～	区政運営・都市計画への助言
2. 西宮市屋外広告物審議会・会長	2009年～	
3. 国土交通省河川景観ガイドライン検討委員会 委員	2006年～	
4 その他		
1. フランスの哲学祭（Citephilos 2013）におけるオープニング基調講演（リール市宮殿美術館）	2013年11月7日	La cuisine japonaise, son identite et ses interferences

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1. 関西私鉄文化を考える	共	2012年	関西学院大学出版会	
2. 『甲子園ホテル物語 一西のー帝國ホテルとフランク・ロイド・ライト』	単	2009年	東方出版	
3. 『遊山箱 一節句の弁当箱一』	単	2005年	徳島新聞社	
4. 『神戸とお好み焼きーまちづくり』	単	2002年	神戸新聞総合出版セン	

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
1 著書				
と比較都市論の視点から一』			ター	
5. 『石の街並みと地域デザイン — 地域資源の再発見—』	単	2001年	学芸出版社	
6. 『町衆企業とコミュニティ』	共	2001年	高菅出版	三村浩史
7. 『近代日本の郊外住宅地』	共	2000年	鹿島出版会	角野幸博
8. 『阪神間モダニズム』	共	1997年	淡交社	小松左京
2 学位論文				
3 学術論文				
1. 食空間学からの都市計画：フラン スと日本の比較計画論（特別論 文）	単	2013年8月25 日	都市計画 = City plann ing review 62(4), 65- 68, 日本都市計画学会	
2. 都市生活空間内における栽培実態 に関する研究：兵庫県西宮市今津 地区・鳴尾地区・尼崎市元浜地区 を事例に（審査付論文）	共	2012年	都市計画論文集 47(3), 709-714, 日本都市計画 学会	深瀬奏
3. 「中心市街地における夜間景観の 特質に関する研究」（審査付論文 ）	共	2007年	土木計画学研究・論文 集Vol. 24, 土木学会	園田史子
4. 「対馬市厳原における歴史的石塀 の保全状況と市民意識についての 研究」（審査付論文）	共	2007年	土木学会景観・デザイ ン研究論文集Vol. 2, 土 木学会	樋口明彦, 竹林知樹, 石橋知也, 伊東和彦, 高尾忠志
5. 「徳島・佐古川の形成過程と青石 の石垣の特徴」（審査付論文）	共	2005年	土木史研究・論文集Vol , 24, 土木学会	庄野武朗
6. 「石造壁構造の視点から見た石造 構造物群と石垣集落の変遷と修復 システム」（審査付論文）	単	2005年	土木計画学研究・論文 集Vol, 22, 土木学会	
7. 「中山間地域における石造社会基 盤の景観保全システム —徳島県 ・高開の石積みを事例に—」（審 査付論文）	共	2005年	土木計画学研究・論文 集Vol, 22, 土木学会	庄野武朗
8. 「風土的景観の継承活動としての 市民参加型石積みに関する研究」 （審査付論文）	共	2005年	日本都市計画学会学術 研究論文集, No, 40	庄野武朗
9. 「阪神間・六甲山麓における地場 石材・本御影石の石垣の形成と展 開」（審査付論文）	単	2005年	土木史研究・論文集Vol , 24, 土木学会	
10. 「回想分析を用いた旧街道型細 街路の街路イメージの比較」（審 査付論文）	共	2005年	土木計画学研究・論文 集Vol, 22, 土木学会	亀谷一洋, 山中英生
11. 「土木および土木教育における市 民共同型石積みの可能性」（審査 付論文）	共	2003年	土木計画学研究・論文 集Vol. 20, 土木学会	藤田愛, 山中英生
12. 「回想分析を用いた旧街道商店街 の街路イメージの分析」（審査付 論文）	共	2003年	土木計画学研究・論文 集Vol. 20, ??土木学会	亀谷一洋, 山中英生
13. City Culture That Promotes Sto ne Recycling（審査付論文）	単	2002年	Proceeding of the fif th international ecoc ity conference, The F ifth International Ec ocity Conference, She nzen	
14. Design of Residential landscap e in Suburban Residential Deve lopment at the foot of a mount ain and Preservation of the St one wall（審査付論文）	単	2001年	International Symposi um on Sustainable Dev elopment of Mountaino us Human Settlements and Eco-Environments, Kunming	
15. 「在城郊山脚下景区内居住区的景 観設計」（審査付論文）	単	2001年	山地人居与生態環境可 持續發展國際學術研究 論文集, 中国建築工業 出版社	
16. 「花崗岩が織り成す対比鮮やかな 都市風景」（審査付論文）	単	1997年01月	建築雑誌Vol. 112, 日本 建築学会No. 1413	
17. 「戦前期郊外住宅地開発における 山林地の住宅地設計の特徴に関す る研究 —阪神間・六甲山麓部に おける住宅地を事例に—」（審査 付論文）	共	1997年	日本都市計画学会学術 研究論文集, No, 32	鳴海 邦碩
18. 「地場石材による石垣景観の形成 とその特性維持に関する基礎的考	共	1996年	日本都市計画学会学術 研究論文集, No, 31	鳴海 邦碩

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著書別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は学会等の名称	概要
3 学術論文				
察 ―阪神間・六甲山麓部における住宅地を事例に― (審査付論文)				
19. 「初期郊外住宅地における共用施設とコミュニティとの関係性に関する研究」 (審査付論文)	単	1994年	地域施設計画研究No. 1 2, 日本建築学会	鳴海 那碩
20. 「名古屋東部丘陵地住宅地開発の計画理念に関する研究 ―1920年代後半の計画従事者の論考に基づいて―」 (審査付論文)	共		日本都市計画学会学術 研究論文集, No. 30	
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
1. 日本調理科学会における招待講演	単	2012年9月29 日・大学コ ンソーシア ム大阪	日本調理科学会	
2. 臨海部の都市計画的意味を考える 土地利用マネジメントの課題と その魅力 招待講演	単	2008年12月4 日	日本都市計画学会	
2. 学会発表				
3. 総説				
4. 芸術 (建築模型等含む) ・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. 庄野武朗、三宅 正弘：石積み修 復システムと石積職人・高開文雄		2004年9月	土木学会全国大会技術 研究発表会講演概要集	
2. 三宅 正弘、庄野武朗：徳島県 高開の石積みと高開文雄 市民型 石積み修復システム		2004年6月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 29	
3. 三宅 正弘、林 健：まちづくり における店の役割と可能性		2004年6月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 29	
4. 三宅 正弘：愛媛県外泊の石垣集 落の変遷と修復システム		2004年11月	土木計画学研究・講演 集Vol. 30	
5. 三宅 正弘、笹田明伸：街のアイ デンティティプレイスとしてのバ ス停の活用		2004年11月	土木計画学研究・講演 集Vol. 29	
6. 三宅 正弘、庄野武朗：徳島・佐古 川における青石の石垣の形成と展 開		2004年	土木史研究・講演集 V ol, 24, 土木学会	
7. 三宅 正弘：神戸・六甲山麓にお ける地場石材・本御影石の石垣の 形成と展開		2004年	土木史研究・講演集 V ol, 23, 土木学会	
8. 三宅 正弘：石のリサイクル活動 を通じた地域学習の実践		2003年6月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 27	
9. 三宅 正弘、庄野武朗：参加型土 木工事で石積み教室		2003年11月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 28	
10. 田中祐一、三宅 正弘、山中英生 、：地域体験学習を用いた参加型 まちづくりのあり方に関する研究		2002年5月	土木学会四国支部技術 研究発表会講演概要集 、Vol. 8, 313-314頁	
11. 山中英生、三宅 正弘、亀谷 一洋 、前田 圭美：回想分析による旧 街道商店街の街路イメージの把握		2002年5月	土木学会四国支部技術 研究発表会講演概要集 、Vol. 8, 311-312頁	
12. 山中英生、亀谷 一洋、三宅 正弘 ：回想分析を用いた旧街道商店 街の街路イメージの分析		2002年11月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 26	
13. 三浦 和夫、三宅 正弘：大規模 野菜景観に着目した地域づくり に関する研究		2002年11月	土木計画学研究・講演 集Vol. 26	
14. 三宅 正弘、藤田 愛：土木およ び土木教育における石積みの役割		2002年11月	土木計画学研究・講演 集、Vol. 26	
15. 三宅 正弘：これからの街の形、 ―― ケーキ屋さんとの街のアイ デンティティ ――		2001年	ファッション環境学会 誌、Vol. 11, No. 1, 30- 31頁	
16. 三宅 正弘：郊外および住宅地に おけるケーキ店の形成		2000年	近畿都市学会、日本都 市学会	

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
17. 三宅 正弘：阪神間における美術館の形成に関する研究		1999年1月	日本建築学会近畿支部研究報告集, No. 39, 769-772頁	
18. 三宅 正弘：山麓斜面住宅地における住宅地開発の変遷とその環境の特徴		1998年1月	日本建築学会近畿支部研究報告集, No. 38, 593-596頁	
19. 三宅 正弘：山麓斜面住宅地における開発タイプ別の環境, --- 阪神間六甲山麓部における住宅地を事例に ---		1998年	日本建築学会学術講演概要集, No. F-1, 723-724頁	
20. 三宅 正弘：御影石と郊外住宅地開発, --- 阪神間・六甲山麓住宅地の地場石材による石垣景観に関する研究 ---		1997年	日本建築学会学術講演梗概集	
21. 三宅 正弘：地場石材・御影石と山麓住宅地開発, --- 阪神間・六甲山麓住宅地の地場石材による石垣景観に関する研究その2 ---		1997年	日本建築学会近畿支部論文報告集37	
22. 三宅 正弘：芦屋市山麓住宅地における地場の石垣景観		1996年9月	日本建築学会学術講演梗概集	
23. 三宅 正弘：芦屋市山麓住宅地における「石垣」景観		1996年6月	日本建築学会近畿支部研究報告集36	
24. 三宅 正弘, 三村 浩史, 東樋口 護：都心業務系複能地区における昼間人口・事業所のまちづくり参画に関する研究		1995年	日本建築学会近畿支部研究報告集35	
25. 三宅 正弘, 三村 浩史, リムボン, 紅谷 昇平：都心業務系複能地区における昼間人口・事業所のまちづくり参画に関する研究, --- その2・まちづくり活動・組織別考察 ---		1995年	日本建築学会学術講演梗概集	
26. 三宅 正弘, 紅谷 昇平, 三村 浩史, リムボン：都心業務系複能地区における昼間人口・事業所のまちづくり参画に関する研究, --- その1・町丁目別のまちづくり参画実態 ---		1995年	日本建築学会学術講演梗概集	
27. 三宅 正弘：大正・昭和初期の名古屋東部丘陵地住宅地開発における曲線道路の導入について		1995年	日本建築学会東海支部論文報告集	
28. 三宅 正弘：初期郊外住宅地のコミュニティ形成における共用施設整備のインパクト		1994年	日本建築学会近畿支部研究報告集34	
29. 三宅 正弘, 三村 浩史, リムボン：都心商業地域のまちづくり活動における町衆企業の役割		1994年	日本建築学会学術講演梗概集	
30. 三宅 正弘, 高橋 昭子, 丸茂 弘幸：小林一三による郊外住宅地経営の特徴について		1993年	日本建築学会学術講演梗概集	
31. 三宅 正弘, 丸茂 弘幸, 高橋 昭子：成立期前夜の郊外住宅地像, --- 同時代人から見た成立期の郊外住宅地像に関する研究その1 ---		1993年	日本建築学会近畿支部研究報告集33	
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項